



前・長生村長

石井としお通信

ホームページは「石井としお」で検索

2013年10月98号

石井としお後援会

長生村七井土 1387-2

「村長相談室は廃止・ 原爆絵展を後援しない」小高村政

今年も35度を超える猛烈な暑さが続きました。本来なら涼しい一松海岸地区でも「暑くて眠れなかった」とのこと。8月の末には暑さをさらに苦しめる問題が発生しました。小高村長が幸福の科学への課税を取り消した見返りに寄付一億円を受け入れたのです。村民に不安がある幸福の科学大学の設置認可について慎重な対応を求める意見書を議会が可決した今、これでは大学建設を受け入れたも同然です。また、有権者をないがしろにする公約違反は見過ごせません。驚くべきことに9月議会で関議員の質問に「今後は幸福の科学には納付書を発行しない」と、課税する公約を完全に破棄しました。以下、石井としおの報告です。



—高根バス停周辺の工事が完成—

9月議会を傍聴する

9月議会は17日～19日に開かれ、24年度の決算報告(健全財政)。津波避難施設建設の用地購入費などの補正予算が可決。一般質問は9名、

石井としお後援会推薦の「ましこ、石川議員」なども質問に立ちました。(一部報告)

「避難施設説明不足」石川議員

石川議員…一松地区への避難施設設計を依頼したコンサルタント会社の調査結果を何故、村民に説明しなかったのか。

総務課長…コンサルタント会社の調査結果を議会に説明し、村の地域防災会議専門委員会にかけ最終決定としたので、村民への途中説明はしませんでした。

石川議員…8月18日に開催された一松小学校での住民説明会で村民から「計画は素晴らしいがスタートダッシュが失敗です」との意見を受け、当初の築山建設地を白紙に変更した=(鈴木議員の答弁で北側に変更)とのこと。今後は丁寧な住民説明をすべきかと思えます。また、津波避難建設周辺の住民アンケートを取るべきではなかったか。

村長・担当課長…今後は実施設計ができましたら住民説明会を開催します。アンケートについては津波避難施設調査の結果をもとに地域防災会議専門委員会にかけ最終決定案とした。よってアンケートは取りませんでした。

石川議員…驚地区における津波避難施設の建設に反対する住民もいます。また、具体的津波避難施設の中身についてお聞きます。

下水環境課長…避難施設ですが、集会所併用施設として計画しています。2階建て鉄筋コンクリ

一ト構造です。一階は柱とはりだけのPOT構造、2階が集会所で屋上を避難施設としています。収容人員は340名です。

新規事業の進捗は

石川議員…新規事業の進捗状況と達成についてお聞きします。

村長・担当課長…おかげさまで順調に推移しています。家具転倒防止事業については2件の申し込みがありました。また、特産物の作付けと補助金額ですが、3団体から申請があり、畑の「そば」については、2,64畝の作付け、補助金は69万円です。ながいきオーナーズクラブは、25年度、3回の会議を行い静岡にも視察をしています。

「今後は納付書を発行しない」と村長答弁

石川議員…小高村長の公約「幸福の科学に課税する」が、3月8日に課税を取り消し、8月には寄付一億円を村が受けている。課税取り消しから寄付に切り替えた理由と、村長自治会座談会の住民反応について伺います。

村長…6月議会でも報告したが、公約にそって課税した。しかし、弁護士のアドバイスを受け、裁判の結末や村の負担を考え、寄付を受けることは村民の為にもなると考えました。自治会座談会では、「裁判で最後までやれ」という意見もありましたが、敗訴すれば貴重な血税を使うことにもなるのでと、説明し、理解を求めました。

ましこ議員からは村長座談会で出された「幸福の科学大学建設への不安に対する解消をどう考えているのか」に対し、**村長**は「漠然とした不安の声でしたが、不安がありましたら企画財政課に連絡してください」との答弁でした。

関議員からは①幸福の科学への課税取り消しは公約違反であり、今後は納付書の発行はしないのか。②子供医療費の所得制限撤廃の考えはありますか。**小高村長・担当課長**からは①**今後は納付書の発行はしない**、②26年度から所得制限の撤廃を考えているとの答弁でした。※子

供医療費が完全無料となる所得制限の撤廃は石井村長当時、議会に反対され撤廃できませんでした。26年度の当初予算に提案された場合、議会が賛成するか注目したい。村民の暮らし向上の為には是非可決してほしい。



原爆の絵展を開催

8月1～3日、村の文化会館一階会議室で実行委員会主催(憲法を活かす会の後援)による「原爆の写真・絵展」を開催しました。ポイントは①広島長崎の原爆投下後の悲惨な光景の写真と市民が描いた絵。②NHKが作成した様々な記録映像、被爆者からの手紙朗読のCDの視聴ができることでした。また、核兵器廃絶に向けた署名や平和を願って鶴を折っていただくコーナーも設けました。初日は親子連れなど100名近くの皆様にご来場をいただき、三日間を通じて250名の皆様がお越しくださいました。

「私の姉も広島で他界」

会場では「私の姉が広島で原爆で亡くなったのです。平和のためにこういう企画をしていただきありがたい」「東京の空襲もすごかった」「アメリカは戦争終結が目的でなく原爆実験をしたかったんだ」というお話をお聞きました。平和への祈りをこめた千羽鶴は会場で800を超え、後日実行委員会で千羽にし、完成させました。広島平和資料館に郵送しますと、お礼の手紙が写真つきで届きました。来年も「開催する予定」とのことです。※尚、原爆の絵展実行委員会は村に後援申請をしましたが断られました。石井村長の時は全て

の平和運動に後援をしました。脱原発全国首長会議の離脱に続き、平和運動支援の後退が目立ちます。残念です。平和は何よりも大切です。



のうそんカフェ・ノーラ

9月27日、長生村一松丁174(47-3401)で営業する「のうそんカフェ・ノーラ」(月～水は休み)にお邪魔しました。経営者は小鮎夫妻です。

小鮎さんからは「福島原発事故による放射能汚染が心配で避難先を探していましたら、緑いっぱいの長生村が気に入り、住み着きました。カフェで使用する食材は村内の畑で生産し、長生郡市からも取り寄せ、調理しています。」とのこと。さっそくお昼をおいしくいただきました。地産野菜のおいしさ・古民家のたたずまい・くつろげるひととき。村のよさを再発見でした。東京や村外のお客さんに村を知ってもらう、よい場所かと思いました。皆様も一度いかがでしょうか。



原発誘致ベトナム訪問

7月24日～27日にかけてベトナムに行ってきました。ベトナムは熱帯であり南国ムード一色。訪問地はホーチミン(旧サイゴン)周辺。現地係員

のボーさんより①ベトナムは人口 8000 万人、ホーチミン市 800 万人、国民の平均月収は2万円。消費税は10%、バイクは日本製が12万円、ボーさんの月収は月5万円で妻と子供一人の生活。

原発・国民の話題ない

②日本政府がベトナムに原発を輸出する話について聞きますと「日本からの原発輸入は賛成しない。でも共産党が決めているのでどうにもならない。国民の話題になっていない」とのこと。私から原発は一度、火をつけると放射生廃棄物の処理方法が見つからないし、廃棄物も自然界の数値に戻るまで数十万年かかる。日本は最終処分場も決まらず「トイレのないマンション」と言われている。原発を世界中からなくすことが大事です。と、話しました。

ベトナム地下施設見学

③最終日にベトナムが地下トンネルを掘ってアメリカ軍に抵抗した地下施設を見学しました。地底に治療所、食堂、会議室、爆弾処理室などをつくり15年間にわたって勇敢に戦った残りです。戦争当時は「日中、農作業ができないので、お米は作れず、木の根(タピオカ)を食べていた」とのこと。実際に食べてみるとホクホクしたおイモ感でした。④朝市では人がにぎわい、肉、魚、野菜、果物、朝食が用意されていました。夜は歩道にテーブルと椅子をだして夕食で涼んでいました。バイクが多く、道幅いっぱいに並んで走っていました。日本の50年前の生活とも聞きました。⑤ベトナムは政治的には社会主義、経済的には資本主義でした。「最近、貧富の差が出始めている」とのこと。環境の汚れていない南国ベトナムに原発を誘致してほしくないと願いながら帰国しました。

消費税 8%・景気は?

安倍総理は来年の4月から消費税を8%に引き上げると言っています。消費増税について考えてみました。

・消費税は子供や所得がない人、少ない人から

も税を徴収する反福祉的税金です。また、軽減税率適用(生活必需品など)もなく低所得者に負担が大きい内容です。

・消費税を 3%から 5%に引き上げた時は、税収は 11 兆円減り景気も悪くなりました。増税で景気の冷え込みが心配です。

・「財源がない」と言いますが、輸出企業に対し「輸出戻し税」として消費税を年間 3,4 兆円も企業に戻しています。企業の内部留保金 250 兆円に課税することや無駄遣いをなくせば財源は生まれます。さらには、消費税導入から平成 12 年までに 251 兆円を集め、その裏で法人税を 42%から 30%に下げ、232 兆円もの企業減税をおこなっています。これを元に戻せばいいのです。

・当初の「消費税は全て社会保障に使う」から「景気対策に 2 兆円使い、法人税も下げる」と変えています。国民には増税、企業には減税は間違っています。消費税増税はすべきではありません。

村長相談室廃止は残念

私の村長時代、情報公開の一つとして村長相談室を開設してから沢山の方々に利用していただきました。残念なことに 8 月から村長相談室が廃止されました。8 月号の広報では「諸般の事情で廃止する。村長室の扉はいつでも開けている。スケジュール調整し村長か、担当課長が対応する」とのこと。ちなみに、私も村長相談室以外でもスケジュールを調整し相談にのっていました。村長相談室として毎月一回、村長が時間を空けていることがとても大事なことだと考えます。廃止とは残念です。

小高村長・買収の疑い

昨年 6 月に実施された村長選挙で小高村長は告示前にイチゴを持って挨拶まわりをしたことや投票日当日、小高村長と A 議員が七井土で現金買収の疑いなどがあつたとして 6 名の村民が陳述書を作成し茂原警察に提出しました。9 月 26 日、石井としおと弁護士で千葉地方検察庁に買収選挙の疑いとして「警察と検察は一日も早く、

捜査を進めてほしい」と文書で提出しました。金権買収のない村に戻したいです。



後援会でブドウ狩り

8 月 17 日、後援会主催で山梨県へのブドウ狩りを実施しました。大粒の巨峰を、園主、丸山さんの畑で試食しながら完熟した房を切り取ってお土産にしました。来年もブドウ狩りを企画する予定です。ガイドさんからは「信玄餅で有名な桔梗屋のお菓子の詰め放題も評判ですよ」とのご案内でした。今回は立ち寄る行程も検討します。参加して下さった皆様、ありがとうございました。

編集後記

①小高村長は大きな公約「幸福の科学に課税する」を取り消し、一億円の寄付を 8 月に受けました。石井としお村長当時、寄付については議会から「幸福の科学から洗脳教育される」などの理由で反対されました。今後の補正予算を提案した場合、議会が賛成するかどうか注目したいと思います。

②9 月 29 日の号外・長生民報で「長生中学校の建設における入札で、りんかい日産建設が会社更生法の手続き中であったことを隠して議案提案(前村長の時)したことは重大な問題」への記事は、事実と異なるので記事の訂正を共産党村議に求めました。

③10 月 14 日(祝)午後 2 時より村の文化会館 2 階で後援会の臨時総会を開きます。後援会員の方は是非、出席をお願いします。